

IV 従業員調査結果

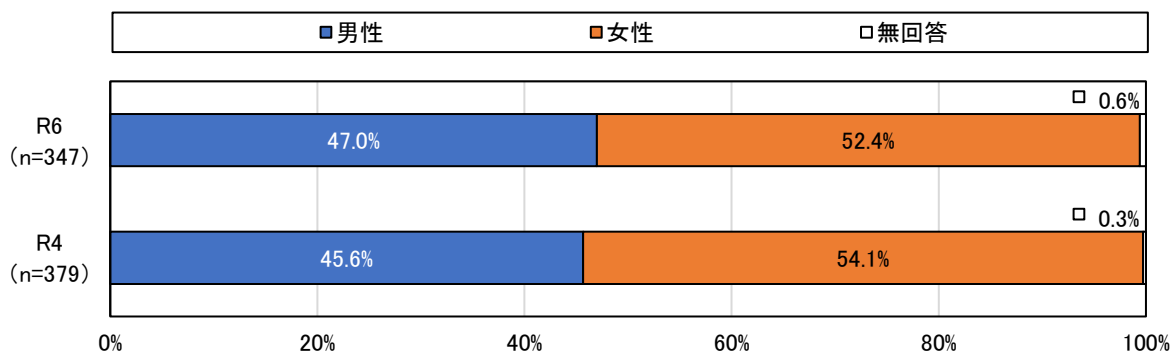
1 あなたご自身について

【問 1】

(1) 性別

性別は、「男性」が 47.0%、「女性」が 52.4%となっている。

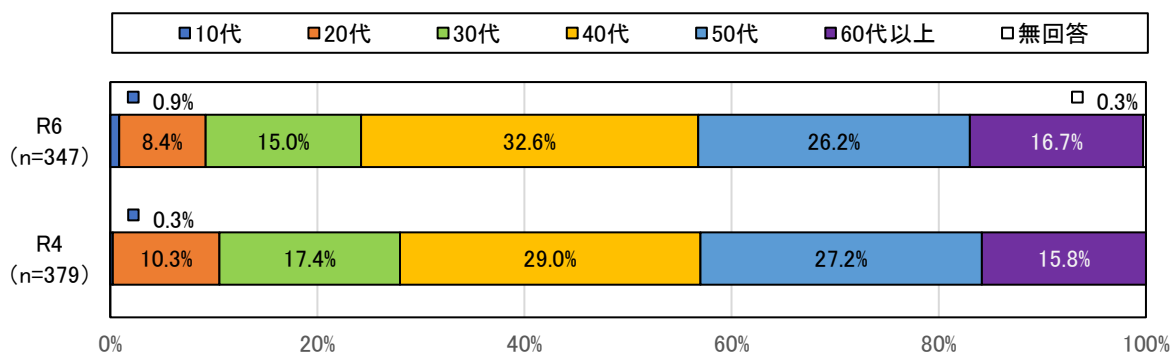
図表 1- 1 性別



(2) 年齢

年齢は、「40 代」が 32.6%で最も高く、次いで「50 代」「60 代以上」となっている。『40 代以上』が全体の 75.5%を占めている。

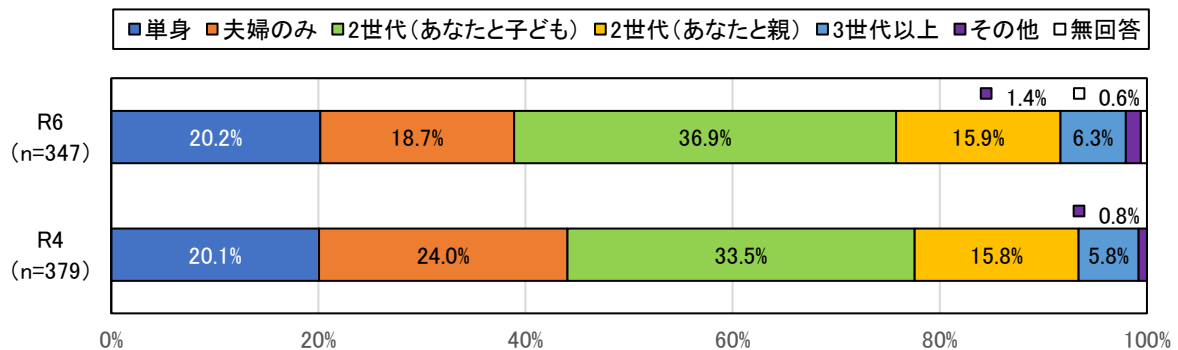
図表 1- 2 年齢



(3) 世帯構成

世帯構成は、「2世代（あなたと子ども）」が36.9%で最も高く、次いで「単身」「夫婦のみ」となっており、『2世代（あなたと子ども、あなたと親の合計）』が全体の52.8%を占めている。

図表 1- 3 世帯構成



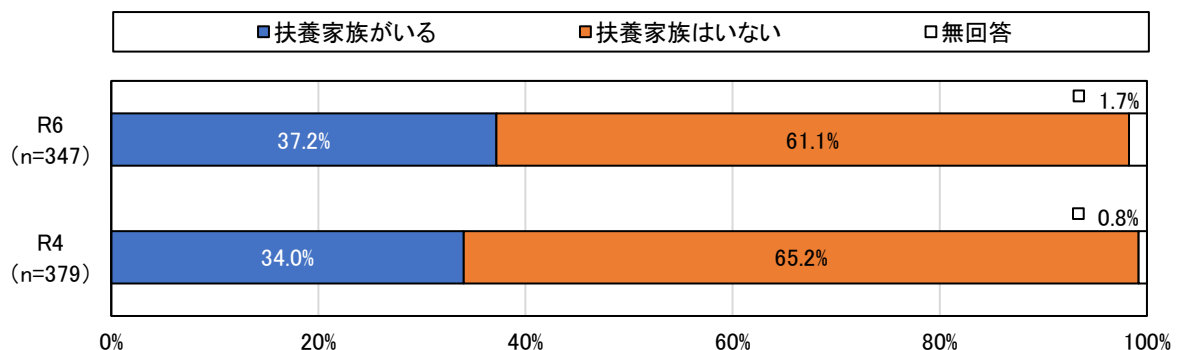
世帯構成「その他」の主な内容

「兄と自分」「同居人1名」

(4) 扶養の状況

扶養の状況は、「扶養家族はいない」が61.1%を占めている。

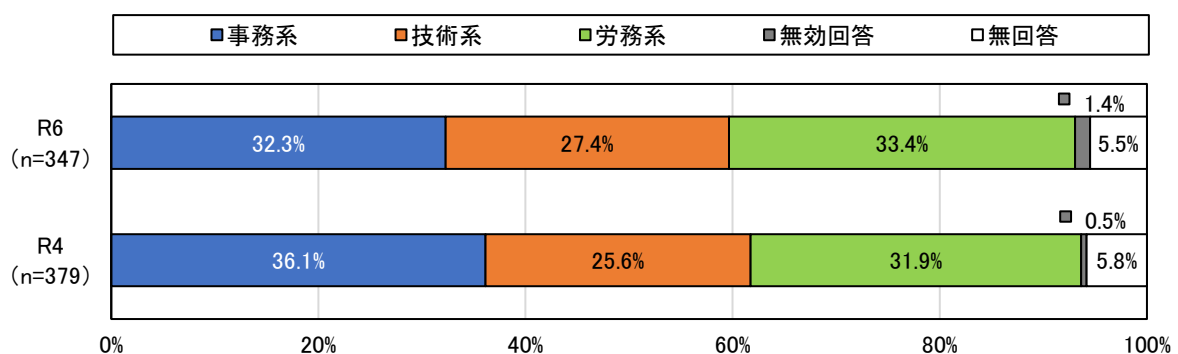
図表 1- 4 扶養の状況



(5) 職種

職種は、「労務系」が33.4%で最も高く、次いで「事務系」「技術系」となっている。

図表 1- 5 職種

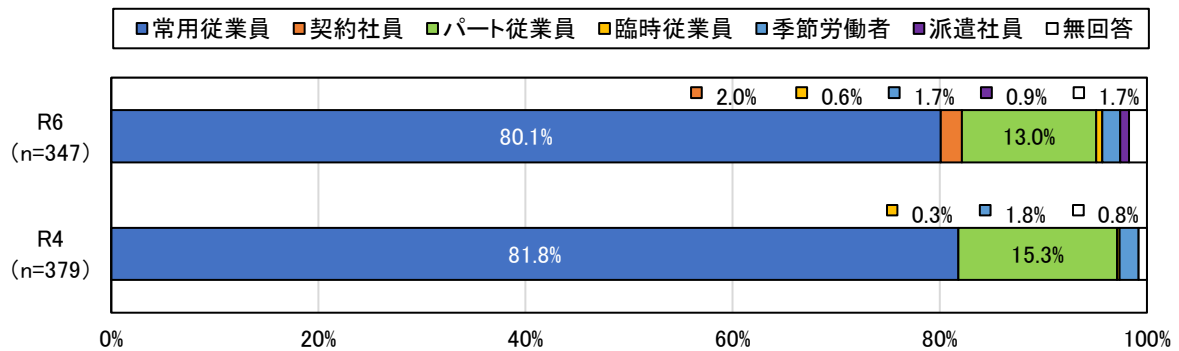


IV 従業員調査結果

(6) 就業形態

就業形態は、「常用従業員」が 80.1%を占めており、次いで「パート従業員」となっている。

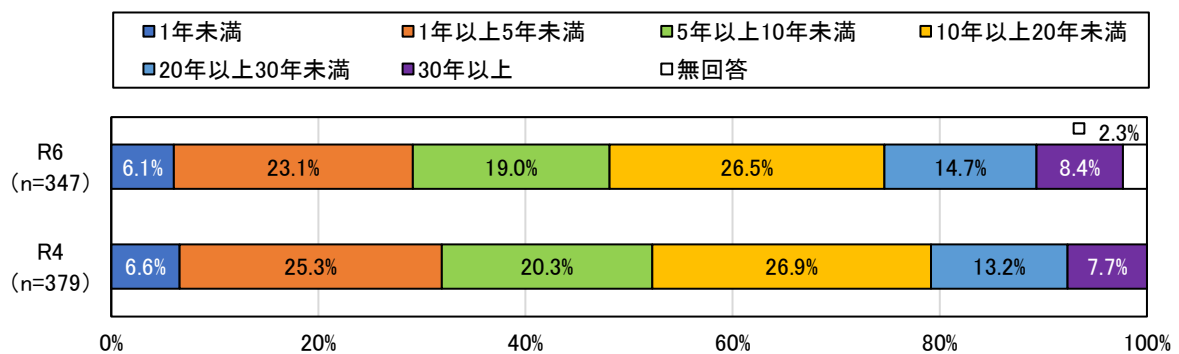
図表 1- 6 就業形態



(7) 勤続年数

勤続年数は、「10 年以上 20 年未満」が 26.5%で最も高く、次いで「1 年以上 5 年未満」「5 年以上 10 年未満」となっており、『20 年未満』が全体の 74.7%を占めている。

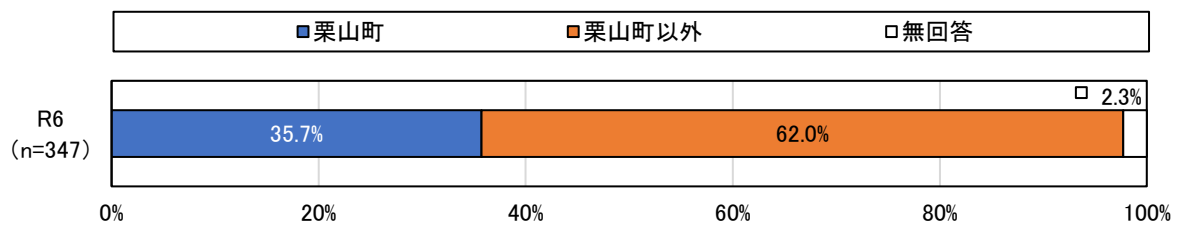
図表 1- 7 勤続年数



(8) 出身地

出身地は、「栗山町」が35.7%、「栗山町以外」が62.0%となっている。

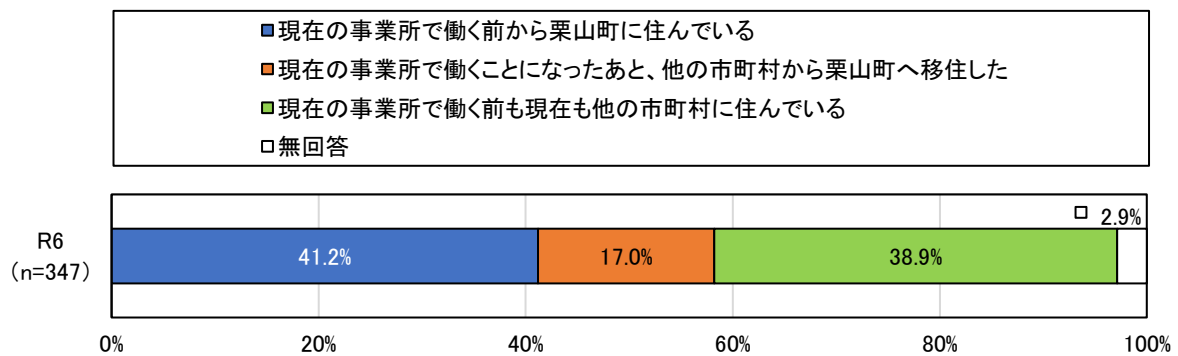
図表 1- 8 出身地



(9) 居住地

居住地は、『栗山町に住んでいる（「現在の事業所で働く前から栗山町に住んでいる」と「現在の事業所で働くことになったあと、他の市町村から栗山町へ移住した」の合計）』が58.2%、「現在の事業所で働く前も現在も他の市町村に住んでいる」が38.9%となっている。

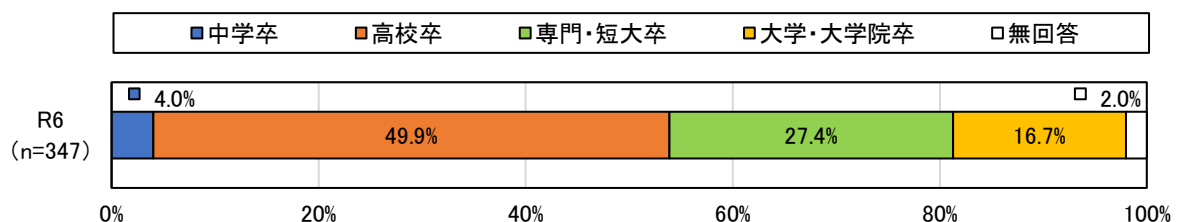
図表 1- 9 居住地



(10) 学歴

学歴は、「高校卒」が49.9%で最も高く、次いで、「専門・短大卒」「大学・大学院卒」となっている。

図表 1- 10 学歴

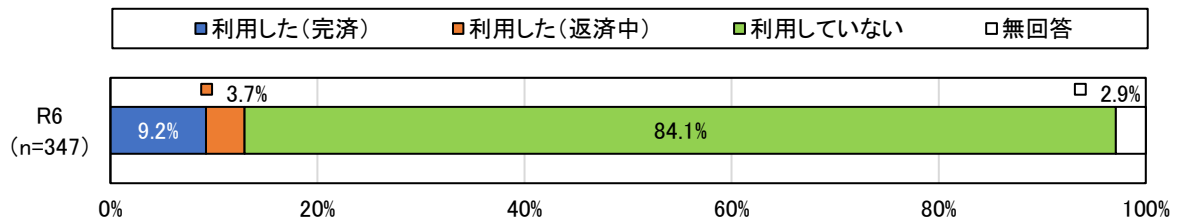


IV 従業員調査結果

(11) 奨学金の利用有無

奨学金の利用有無は、「利用していない」が84.1%を占めている。

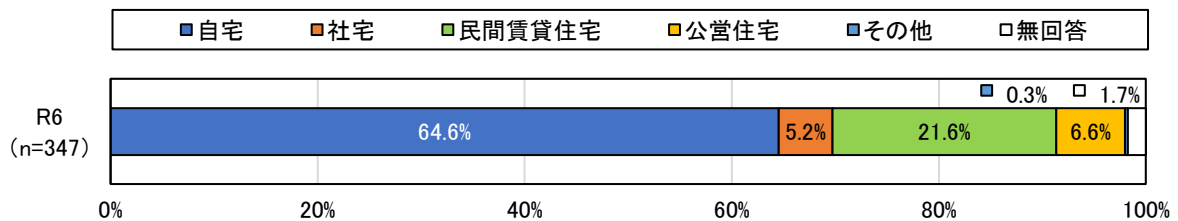
図表 1- 11 奨学金の利用有無



(12) 住まい

住まいは、「自宅」が64.6%で最も高く、次いで「民間賃貸住宅」となっている。

図表 1- 12 住まい



住まい「その他」の主な内容

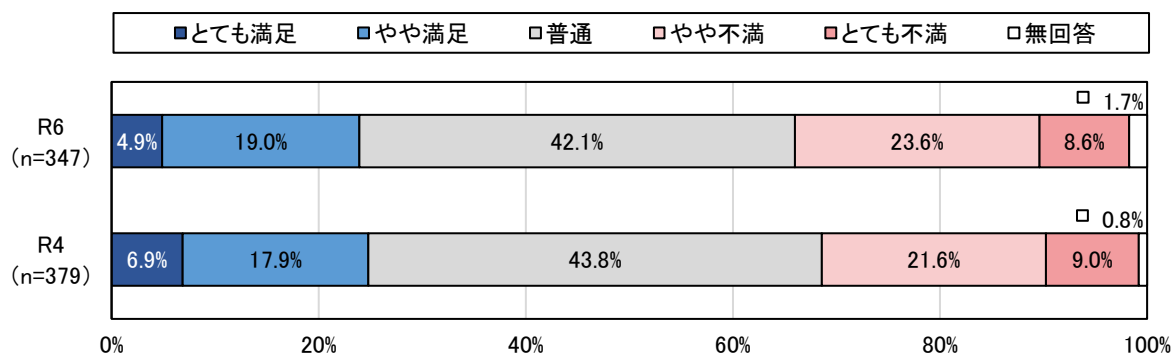
「借上住宅」

2 現在の収入・手当について

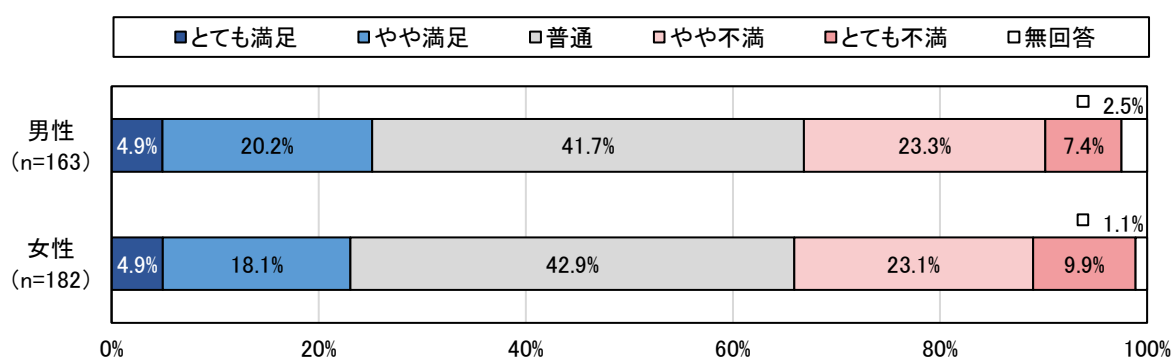
【問2】現在の収入（基本給）について満足していますか。

現在の収入（基本給）の満足度は、「普通」が42.1%で最も高くなっている。

図表 2- 1 現在の収入（基本給）の満足度



図表 2- 2 現在の収入（基本給）の満足度【性別】

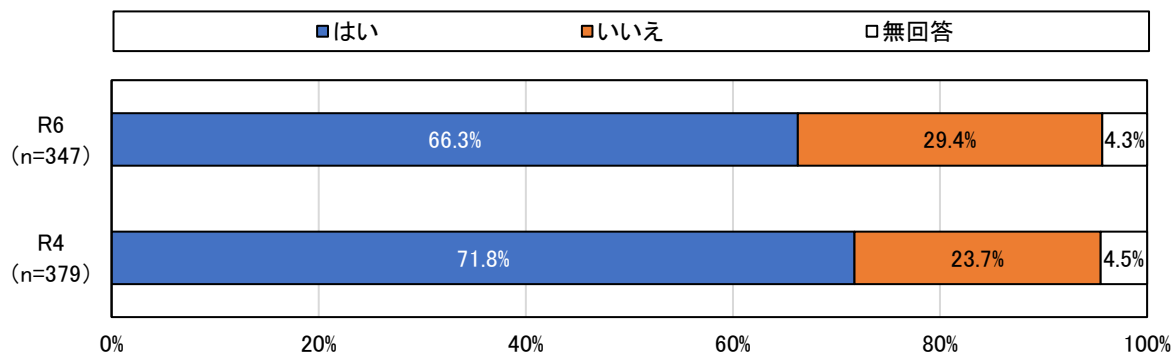


【問3】各種手当は十分に支給されていると思いますか。

各種手当は十分に支給されていると思うかについて、「はい」が66.3%を占めている。

各種手当が十分に支給されていると思わない理由は、「支給がない手当がある」「手当が少ない」などがみられる。

図表 3 各種手当の支給



各種手当が十分に支給されていると思わない理由

「支給がない手当がある（具体的な手当：燃料手当・冬期手当、通勤手当、住宅手当、賞与、時間外手当、資格手当、役職手当、家族手当、夜勤手当）」

「パート・臨時・嘱託のため手当がない」

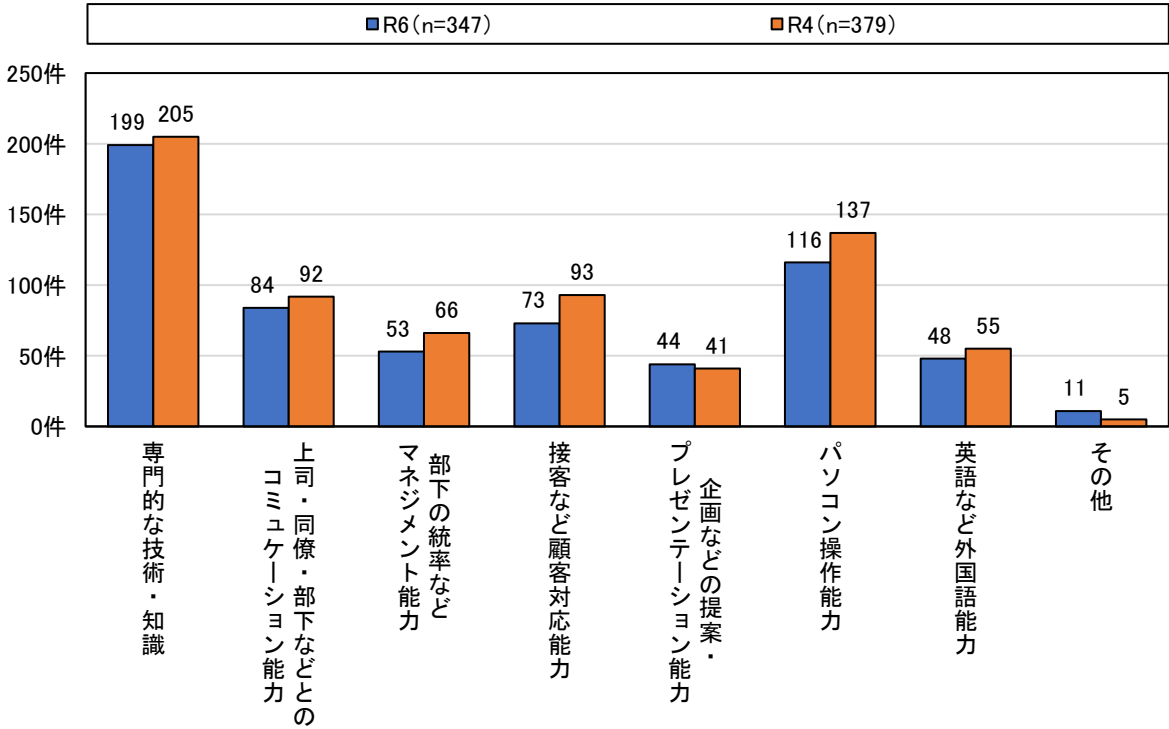
「手当が少ない」「不明瞭な部分がある」「物価高に合わせて調整してほしい」 など

3 スキルアップについて

【問4】どのようなスキルを向上させたい（身につけたい）と思いますか。【複】

向上させたい（身につけたい）と思うスキルは、「専門的な技術・知識」が199件で最も多く、次いで「パソコン操作能力」「上司・同僚・部下などとのコミュニケーション能力」となっている。

図表 4 向上させたい（身につけたい）と思うスキル 【複】



向上させたい（身につけたい）と思うスキル「その他」の主な内容

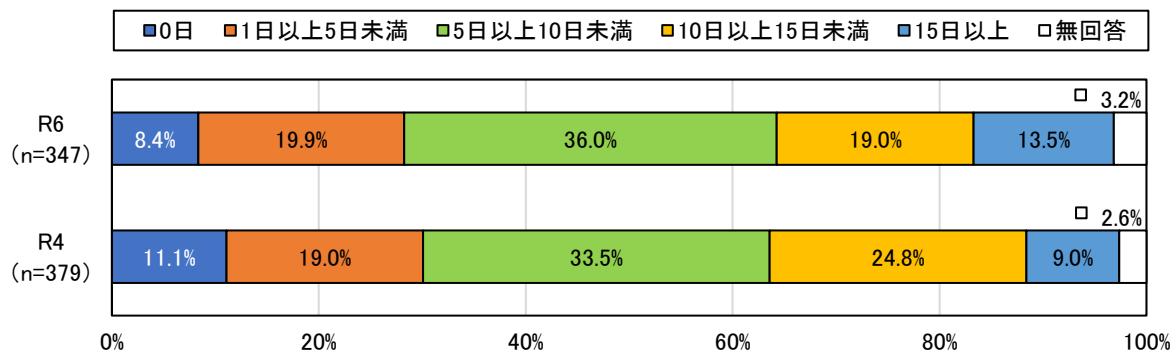
「営業あるいはイベント等の集客や企画そのものを誘致出来る能力、広報力」

4 休業・休暇について

【問5】最近1年間の有給休暇の取得日数をお答えください。

最近1年間の有給休暇の取得日数は、「5日以上10日未満」が36.0%で最も高く、次いで「1日以上5日未満」「10日以上15日未満」となっている。

図表 5 最近1年間の有給休暇の取得日数

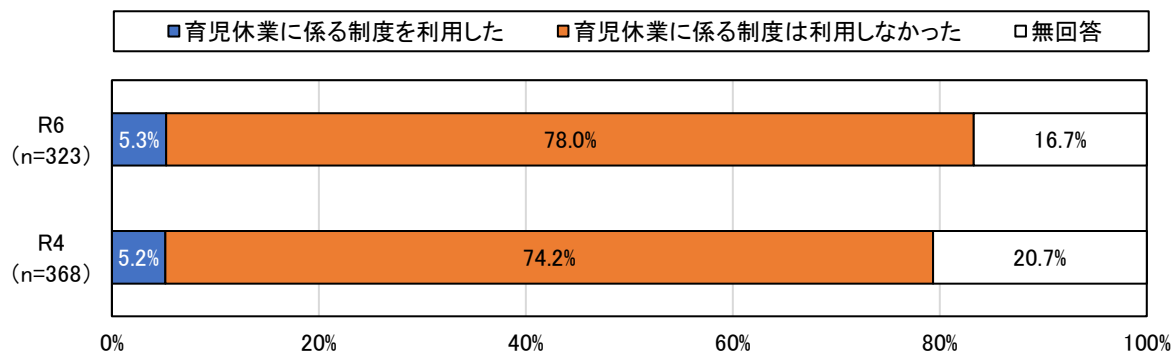


※問6～問11は問1(6)で「常用従業員」「パート従業員」を選択した方が回答

【問6】あなたは、ご自身または配偶者の出産（過去10年間（平成26年4月1日～令和6年3月31日））にあたり、育児休業に係る制度は利用しましたか。

育児休業に係る制度の利用有無は、「育児休業に係る制度は利用しなかった」が78.0%を占めている。

図表 6 育児休業制度の利用有無

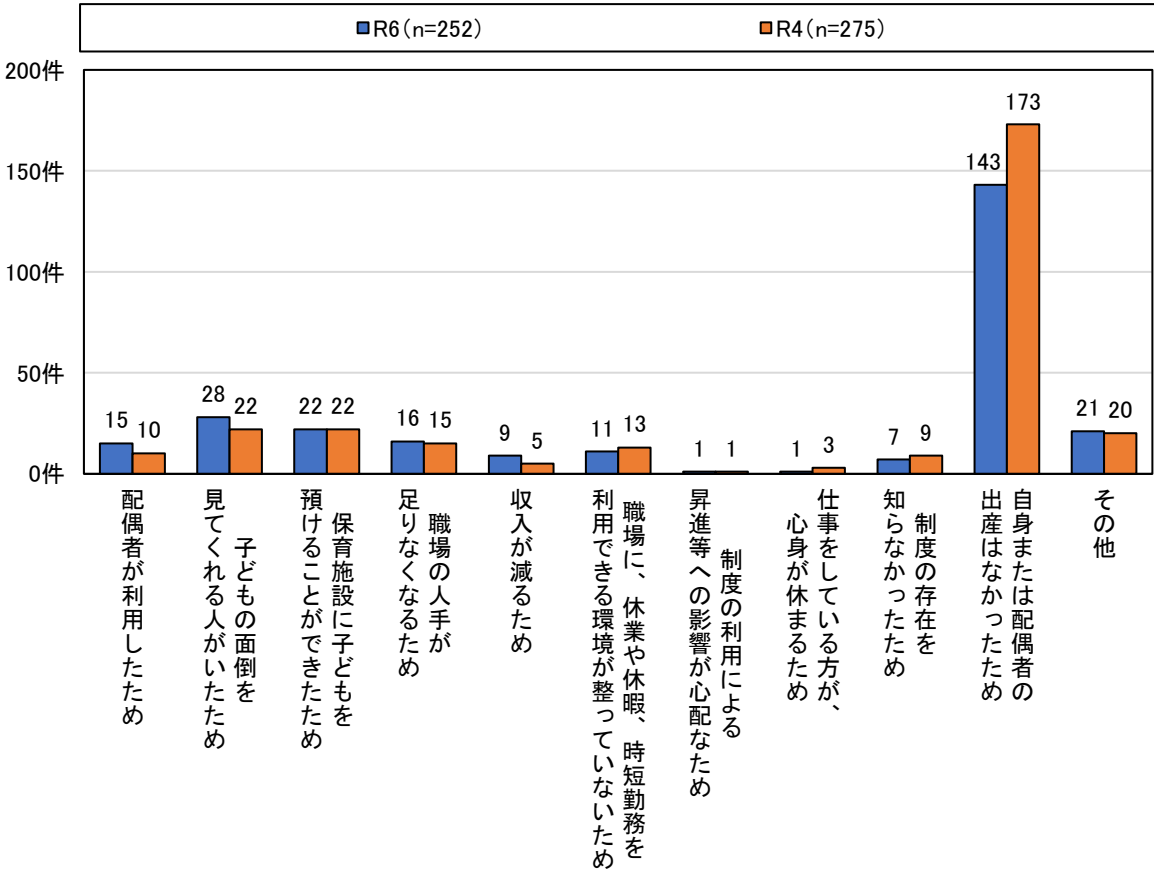


※問6で「育児休業に係る制度は利用しなかった」を選択した方が回答

【問7】 育児休業に係る制度を利用しなかった理由は何ですか。 複

育児休業に係る制度を利用しなかった理由は、「自身または配偶者の出産はなかったため」が143件で最も多く、次いで「子どもの面倒を見てくれる人がいたため」と「保育施設に子どもを預けることができたため」となっている。

図表 7 育児休業に係る制度を利用しなかった理由 複



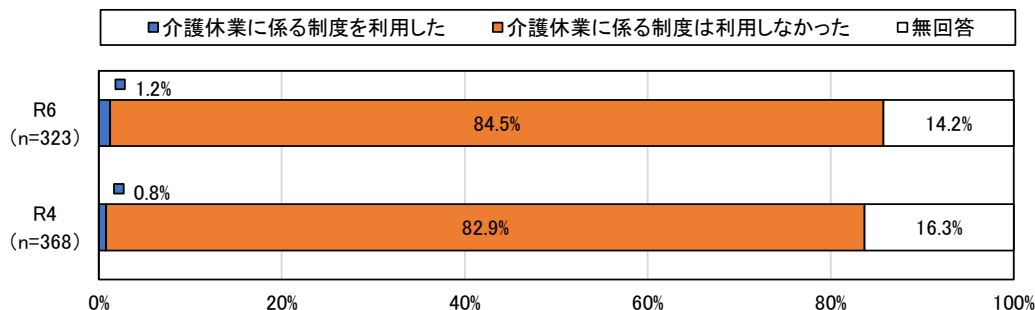
育児休業に係る制度を利用しなかった理由「その他」の主な内容

「退職したため」 「制度がなかったため」 など

【問 8】あなたは、ご家族の介護（過去 10 年（平成 26 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日））にあたり、介護休業に係る制度は利用しましたか。

介護休業制度の利用有無は、「介護休業に係る制度は利用しなかった」が 84.5%を占めている。

図表 8 介護休業制度の利用有無

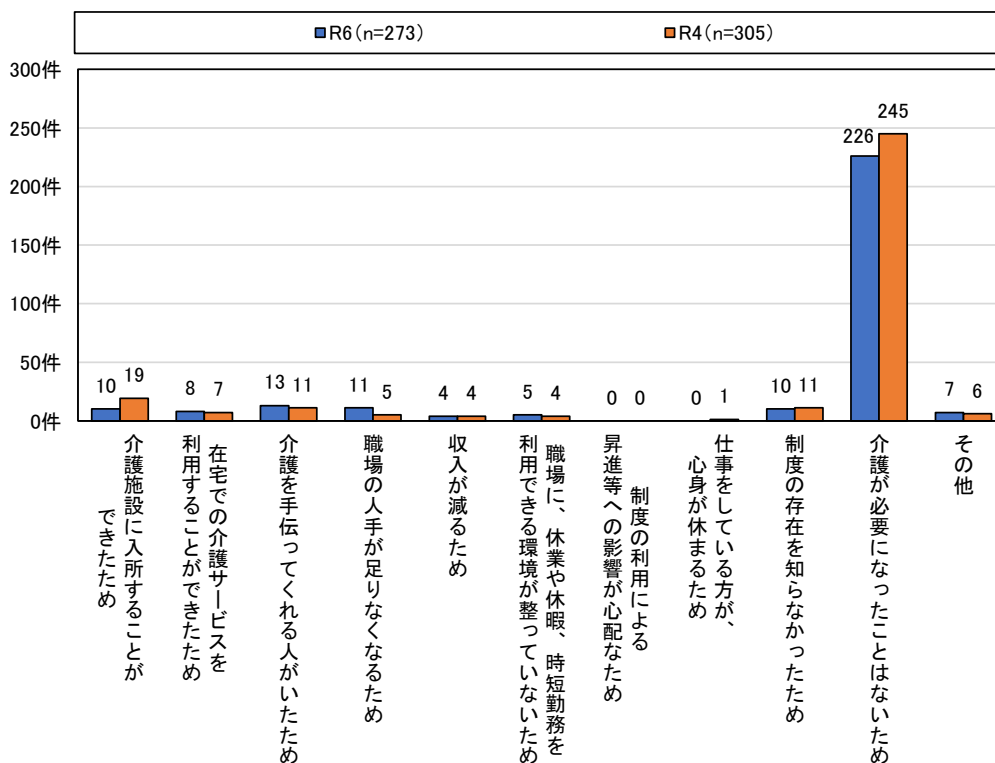


※問8で「介護休業に係る制度は利用しなかった」を選択した方が回答

【問 9】介護休業に係る制度を利用しなかった理由は何ですか。 複

介護休業に係る制度を利用しなかった理由は、「介護が必要になったことはないため」が 226 件で最も多く、次いで「介護を手伝ってくれる人がいたため」「職場の人手が足りなくなるため」となっている。

図表 9 介護休業に係る制度を利用しなかった理由 複



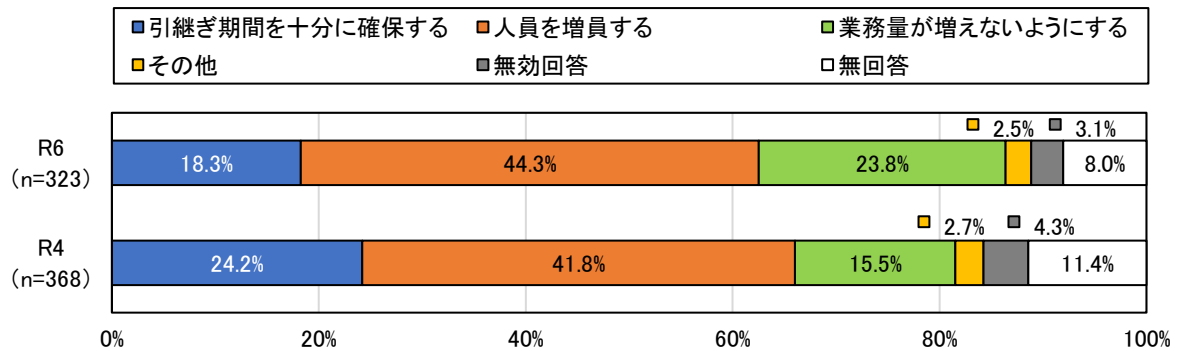
介護休業に係る制度を利用しなかった理由「その他」の主な内容

「仕事を辞めたため」「入院期間が長く、指定休日に対応できたため」「有給で対応しているため」 など

【問１０】職場で周りの方が育児休業・介護休業を取得するとなった場合、どのようなサポートがあれば良いと思いますか。

職場で周りの方が育児休業・介護休業を取得するとなった場合にあって良いサポートは、「人員を増員する」が44.3%で最も高く、次いで「業務量が増えないようにする」「引継ぎ期間を十分に確保する」となっている。

図表 10 育児休業・介護休業を取得する場合にあって良いサポート



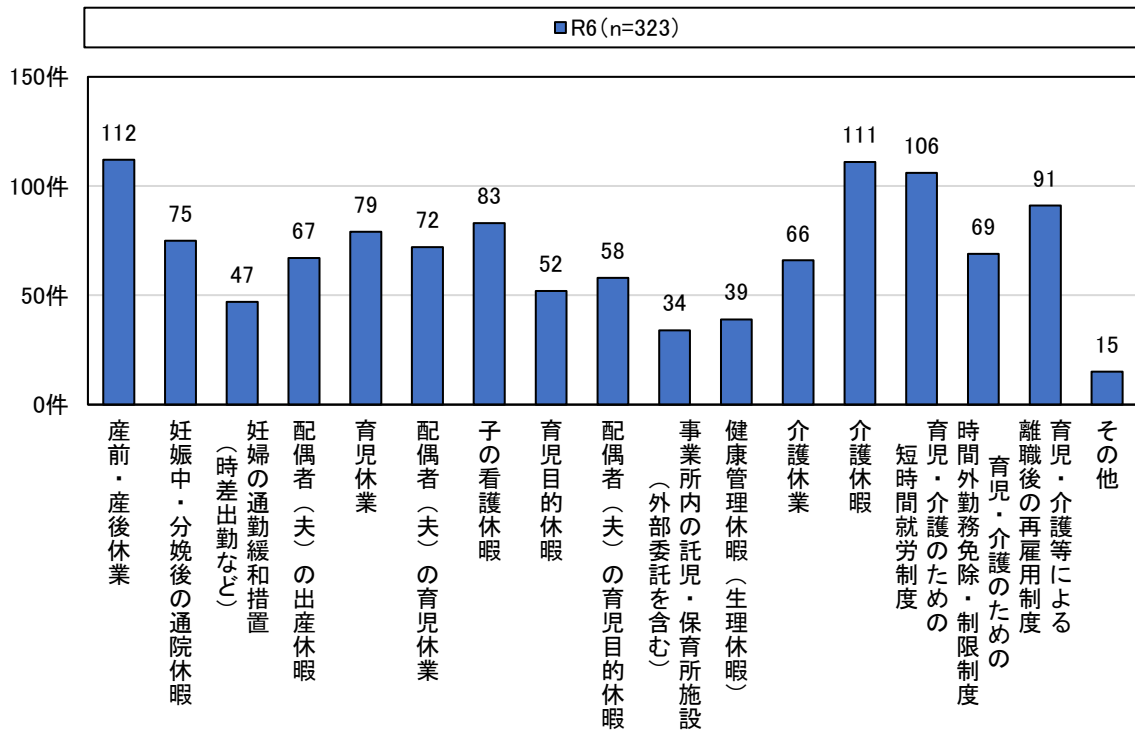
育児休業・介護休業を取得する場合にあって良いサポート「その他」の主な内容

「（負担が増える）他の従業員に対して、負担分の割増手当を出す」
「仕事を属人化させないようにする」 など

【問 1 1】育児・介護休業を推進するにあたり、どのような制度の充実が必要だと思いますか。複

育児・介護休業の充実に必要な制度は、「産前・産後休業」が 112 件で最も多く、次いで「介護休暇」「育児・介護のための短時間就労制度」となっている。

図表 11 育児・介護休業の充実に必要な制度 複



育児・介護休業の充実に必要な制度「その他」の主な内容

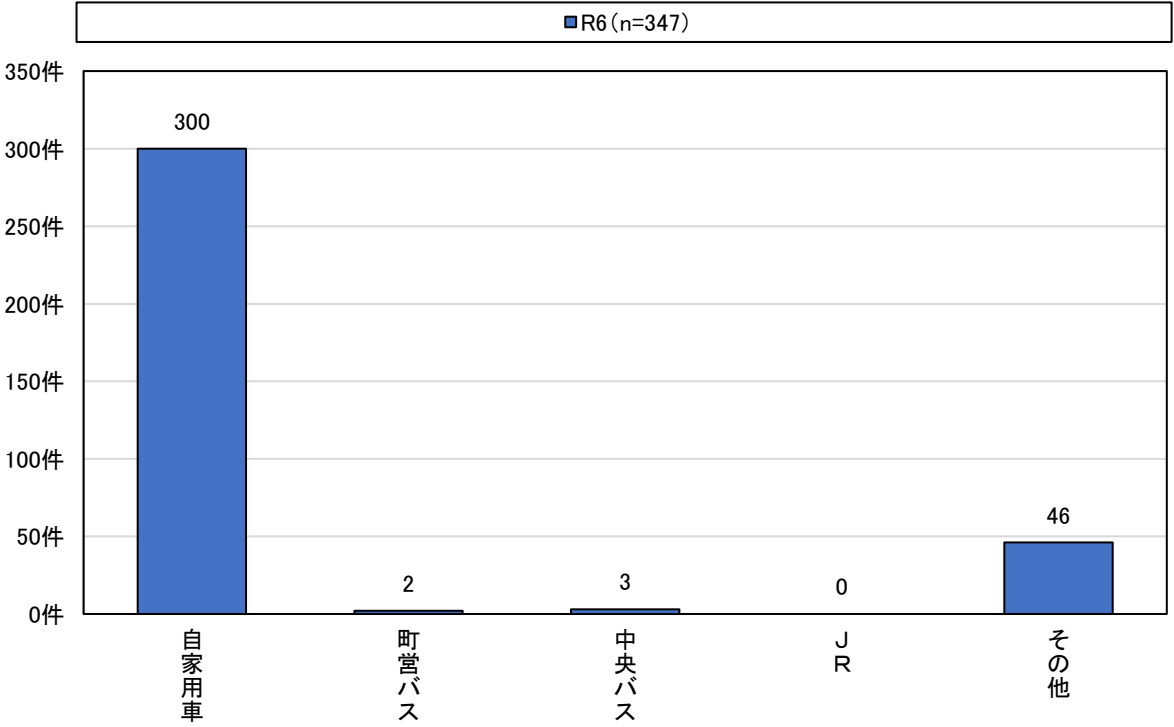
「制度を利用できる環境整備を行うための、会社の助成金充実」
「休業中の職員の補充となるサポートスタッフの派遣」
「育児休業中の保育園の継続利用」 など

5 その他について

【問 1 2】あなたの通勤方法についてお答えください。複

通勤方法は、「自家用車」が 300 件で最も多く、次いで「その他（徒歩、自転車など）」「中央バス」となっている。

図表 12 通勤方法 複



通勤方法「その他」の主な内容

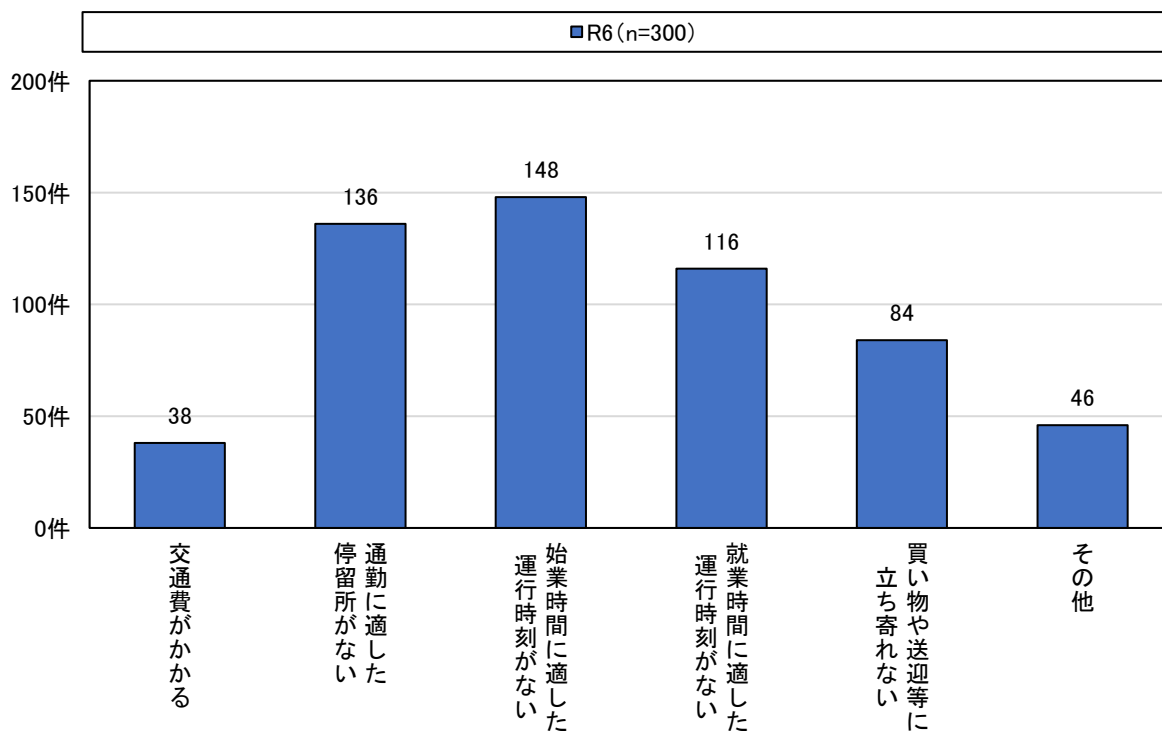
「徒歩」「自転車」「社用車」「身内の送迎」

問12で「自家用車」を選択した方にお尋ねします。

【問 1 3】公共交通を使わない理由についてお答えください。【複】

公共交通を使わない理由は、「始業時間に適した運行時刻がない」が 148 件で最も多く、次いで「通勤に適した停留所がない」「就業時間に適した運行時刻がない」となっている。

図表 13 公共交通を使わない理由 【複】



公共交通を使わない理由「その他」の主な内容

「車があるため」「職場が近いため」「時間がかかりすぎるため」
「家族に送迎してもらっているため」 など

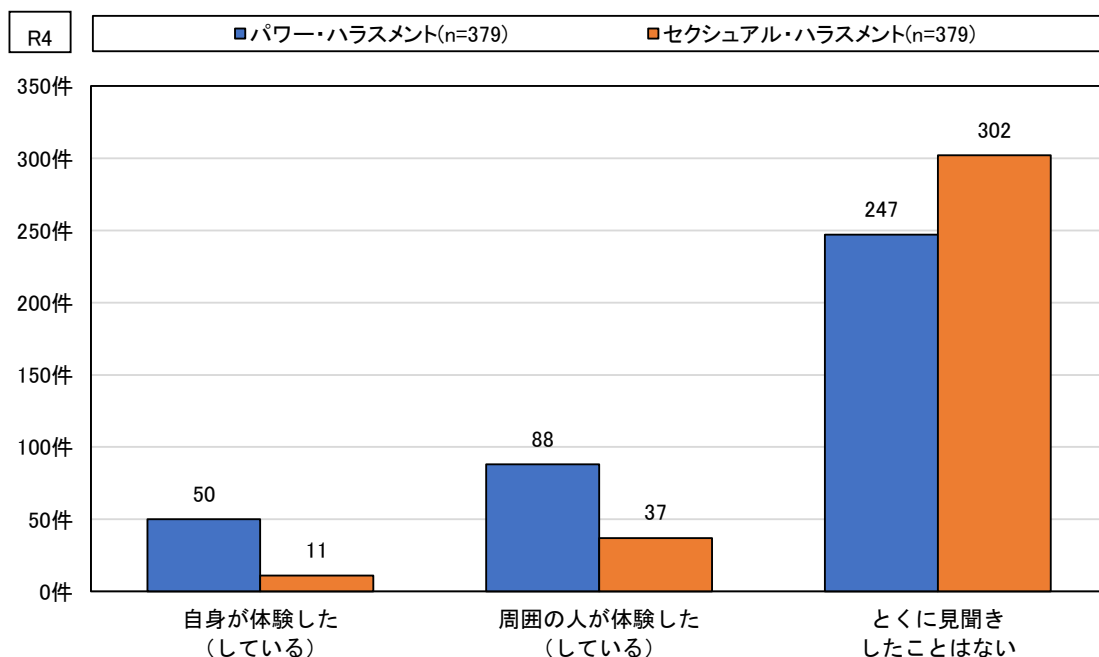
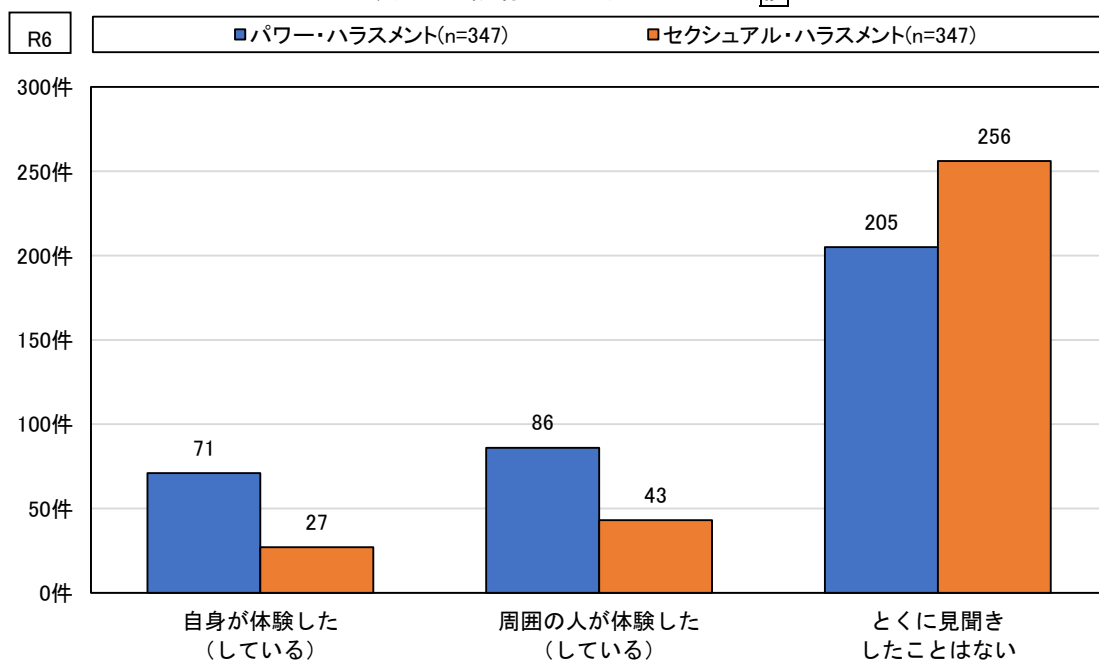
【問１４】あなたは、職場でのハラスメントについて、ご自身が体験または見聞きしたりしたことはありますか。複

職場でのハラスメントについて、パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメントともに「とくに見聞きしたことはない」が最も多く、次いで「周囲の人が体験した（している）」となっている。

ハラスメントの種類別にみると、「自身が体験した（している）」「周囲の人が体験した（している）」ともに、パワー・ハラスメントがセクシュアル・ハラスメントより多くなっている。

令和４年度調査と比較すると、パワー・ハラスメントは「自身が体験した（している）」、セクシュアル・ハラスメントは「自身が体験した（している）」「周囲の人が体験した（している）」のいずれも増加している。

図表 14 職場でのハラスメント 複



IV 従業員調査結果

<パワー・ハラスメント・性別>

R6	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 男性(n=163)	25	15.3%	38	23.3%	105	64.4%
② 女性(n=182)	46	25.3%	47	25.8%	99	54.4%
回答数計	71	－	85	－	204	－
回答者数計	347	－	347	－	347	－

R4	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 男性(n=173)	15	8.7%	38	22.0%	119	68.8%
② 女性(n=205)	35	17.1%	49	23.9%	128	62.4%
回答数計	50	－	88	－	247	－
回答者数計	379	－	379	－	379	－

<セクシャル・ハラスメント・性別>

R6	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 男性(n=163)	4	2.5%	16	9.8%	132	81.0%
② 女性(n=182)	23	12.6%	27	14.8%	123	67.6%
回答数計	27	－	43	－	255	－
回答者数計	347	－	347	－	347	－

R4	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 男性(n=173)	1	0.6%	16	9.2%	147	85.0%
② 女性(n=205)	10	4.9%	21	10.2%	154	75.1%
回答数計	11	－	37	－	302	－
回答者数計	379	－	379	－	379	－

＜パワー・ハラスメント・年代別＞

R6	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 10代(n=3)	0	0.0%	1	33.3%	2	66.7%
② 20代(n=29)	4	13.8%	9	31.0%	18	62.1%
③ 30代(n=52)	9	17.3%	15	28.8%	33	63.5%
④ 40代(n=113)	28	24.8%	29	25.7%	62	54.9%
⑤ 50代(n=91)	19	20.9%	19	20.9%	57	62.6%
⑥ 60代以上(n=58)	11	19.0%	12	20.7%	33	56.9%
回答数計	71	－	85	－	205	－
回答者数計	347	－	347	－	347	－

R4	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 10代(n=1)	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
② 20代(n=39)	5	12.8%	9	23.1%	26	66.7%
③ 30代(n=66)	9	13.6%	15	22.7%	42	63.6%
④ 40代(n=110)	14	12.7%	19	17.3%	77	70.0%
⑤ 50代(n=103)	13	12.6%	33	32.0%	61	59.2%
⑥ 60代以上(n=60)	9	15.0%	12	20.0%	40	66.7%
回答数計	50	－	88	－	247	－
回答者数計	379	－	379	－	379	－

IV 従業員調査結果

<セクシャル・ハラスメント・年代別>

R6	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 10代(n=3)	0	0.0%	2	66.7%	1	33.3%
② 20代(n=29)	2	6.9%	2	6.9%	25	86.2%
③ 30代(n=52)	3	5.8%	7	13.5%	43	82.7%
④ 40代(n=113)	14	12.4%	19	16.8%	78	69.0%
⑤ 50代(n=91)	5	5.5%	8	8.8%	72	79.1%
⑥ 60代以上(n=58)	3	5.2%	5	8.6%	37	63.8%
回答数計	27	－	43	－	256	－
回答者数計	347	－	347	－	347	－

R4	自身が体験した (している)		周囲の人が体験 した(している)		とくに見聞き したことはない	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 10代(n=1)	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
② 20代(n=39)	1	2.6%	4	10.3%	34	87.2%
③ 30代(n=66)	4	6.1%	7	10.6%	49	74.2%
④ 40代(n=110)	4	3.6%	11	10.0%	91	82.7%
⑤ 50代(n=103)	2	1.9%	13	12.6%	78	75.7%
⑥ 60代以上(n=60)	0	0.0%	2	3.3%	49	81.7%
回答数計	11	－	37	－	302	－
回答者数計	379	－	379	－	379	－

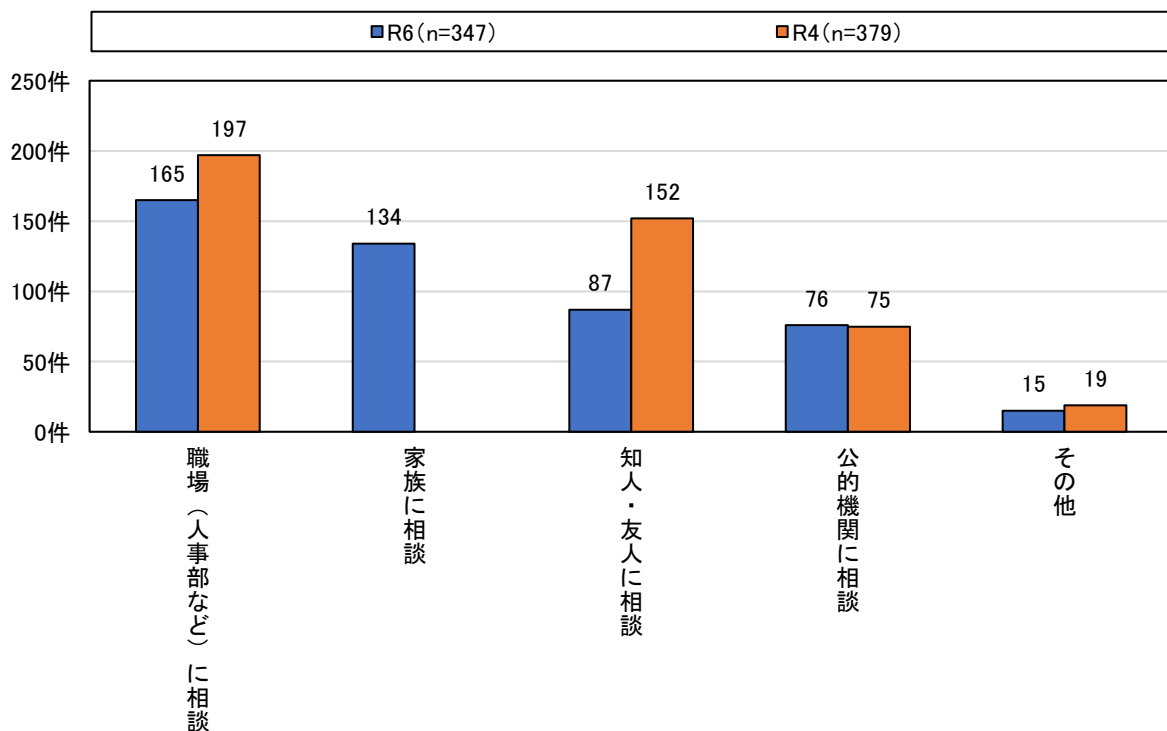
【問 15】あなたは、職場におけるハラスメントがあった場合、どこに相談しますか。【複】

職場にハラスメントがあった場合の相談先は、「職場（人事部など）に相談」が 165 件で最も多く、次いで「家族に相談」「知人・友人に相談」となっている。

性別にみると、男性は「職場（人事部など）に相談」の割合が最も高くなっている。一方、女性は「家族に相談」の割合が最も高く、次いで「職場（人事部など）に相談」の割合が高くなっているほか、「知人・友人に相談」の割合が、男性に比べて高くなっている。

年代別にみると、60 代以上を除き、年代が上がるにつれて「職場（人事部など）に相談」の割合が高くなっている。一方で、年代が上がるにつれて「家族に相談」の割合は低くなっている。

図表 15 職場でハラスメントがあった場合の相談先 【複】



職場でハラスメントがあった場合の相談先「その他」の主な内容

「相談できない・しない」 など

IV 従業員調査結果

<性別>

R6	職場（人事部など） に相談		家族に相談		知人・友人に相談		公的機関に相談		その他	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 男性(n=163)	87	53.4%	45	27.6%	29	17.8%	43	26.4%	7	4.3%
② 女性(n=182)	77	42.3%	89	48.9%	58	31.9%	33	18.1%	8	4.4%
回答数計	164	-	134	-	87	-	76	-	15	-
回答者数計	347	-	347	-	347	-	347	-	347	-

R4	職場（人事部など） に相談		知人・友人に相談		公的機関に相談		その他	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 男性(n=173)	91	52.6%	50	28.9%	41	23.7%	8	4.6%
② 女性(n=205)	105	51.2%	102	49.8%	34	16.6%	11	5.4%
回答数計	197	-	152	-	75	-	19	-
回答者数計	379	-	379	-	379	-	379	-

<年代別>

R6	職場（人事部など） に相談		家族に相談		知人・友人に相談		公的機関に相談		その他	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 10代(n=3)	1	33.3%	2	66.7%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
② 20代(n=29)	10	34.5%	17	58.6%	11	37.9%	5	17.2%	0	0.0%
③ 30代(n=52)	24	46.2%	28	53.8%	12	23.1%	15	28.8%	2	3.8%
④ 40代(n=113)	57	50.4%	44	38.9%	27	23.9%	23	20.4%	4	3.5%
⑤ 50代(n=91)	46	50.5%	33	36.3%	25	27.5%	19	20.9%	5	5.5%
⑥ 60代以上(n=58)	26	44.8%	10	17.2%	11	19.0%	14	24.1%	4	6.9%
回答数計	164	-	134	-	87	-	76	-	15	-
回答者数計	347	-	347	-	347	-	347	-	347	-

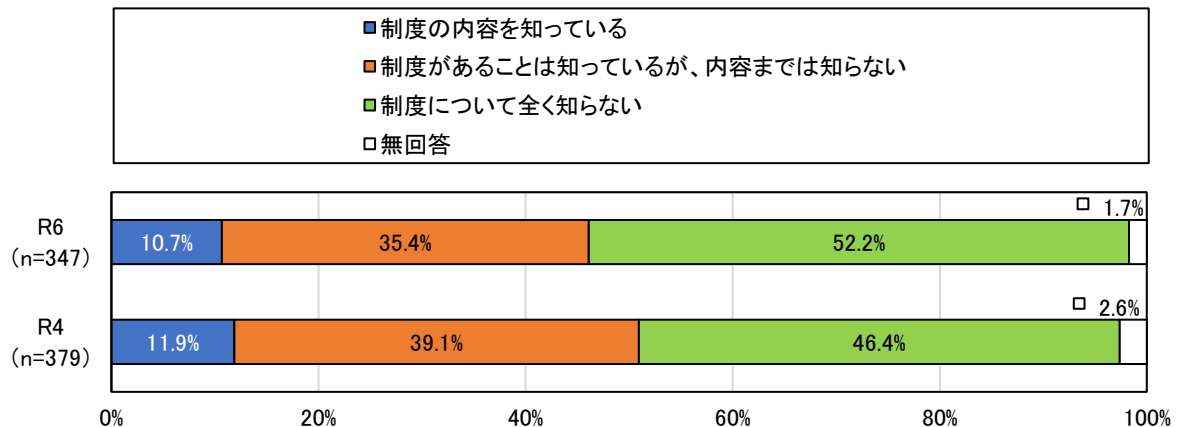
R4	職場（人事部など） に相談		知人・友人に相談		公的機関に相談		その他	
回答	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
① 10代(n=1)	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
② 20代(n=39)	20	51.3%	25	64.1%	9	23.1%	0	0.0%
③ 30代(n=66)	33	50.0%	33	50.0%	17	25.8%	4	6.1%
④ 40代(n=110)	63	57.3%	37	33.6%	20	18.2%	5	4.5%
⑤ 50代(n=103)	55	53.4%	33	32.0%	20	19.4%	8	7.8%
⑥ 60代以上(n=60)	26	43.3%	23	38.3%	9	15.0%	2	3.3%
回答数計	197	-	152	-	75	-	19	-
回答者数計	379	-	379	-	379	-	379	-

【問 16】あなたは、栗山町が実施する以下の制度を知っていますか。

(1) 栗山町若者移住促進助成制度の認知状況

栗山町若者移住促進助成制度の認知状況は、『知っている（「制度の内容を知っている」と「制度があることは知っているが、内容までは知らない」の合計）』が 46.1%で、そのうち「制度の内容を知っている」は 10.7%となっている。

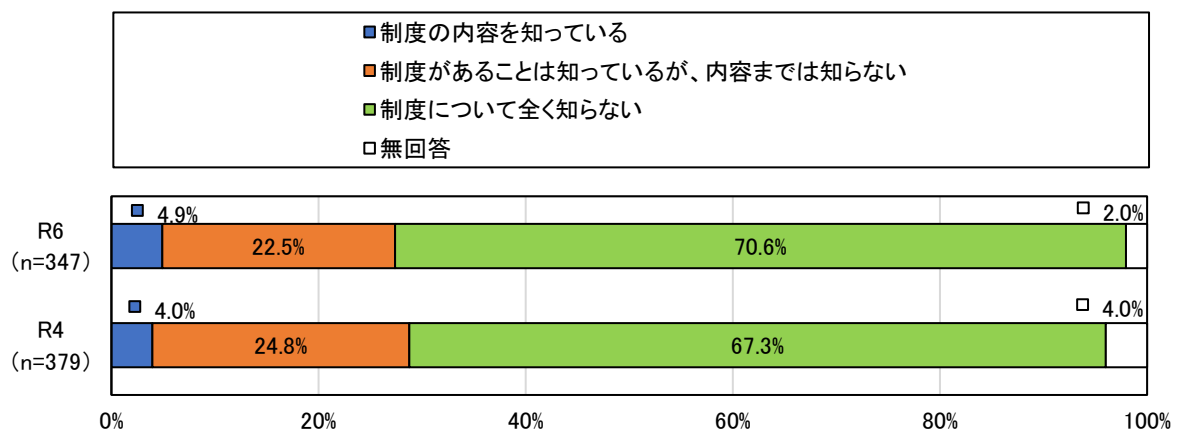
図表 16- 1 栗山町若者移住促進助成制度の認知状況



(2) 栗山町 UI ターン等奨学金返済助成制度の認知状況

栗山町 UI ターン等奨学金返済助成制度の認知状況は、『知っている（「制度の内容を知っている」と「制度があることは知っているが、内容までは知らない」の合計）』が 27.4%で、そのうち「制度の内容を知っている」は 4.9%となっている。

図表 16- 2 栗山町 UI ターン等奨学金返済助成制度の認知状況



(3) 栗山町 UIJ ターン移住支援金制度の認知状況

栗山町 UIJ ターン移住支援金制度の認知状況は、『知っている（「制度の内容を知っている」と「制度があることは知っているが、内容までは知らない」の合計）』が 24.2%で、そのうち「制度の内容を知っている」は 4.0%となっている。

図表 16- 3 栗山町 UIJ ターン移住支援金制度の認知状況

